

第3号

発行日 平成26年7月1日
発行 紫竹山小学校区
コミュニティ協議会

紫竹山コミ協 会報 むらさき

紫竹山校区コミュニティ協議会

副会長 阿部 篤義



紫竹山校区コミュニティ協議会も今年で八年目を迎えました。当協議会には12自治

会が加盟しており、各々自治会活動を活発に運営しております。近年少子高齢化傾向が甚だしく、今年の小学校の新入生などは108名と少なくなり寂しい限りです。当協議会の平成26年度総会が5月23日に開催され、全協議事項を審議の結果原案通り可決されました。

私たち紫竹山コミ協としては、最近頻繁に各地で起こっている災害(自然災害や人的被害など)に遭遇した際、出来る限り被害を少なくするために我々が適切に対処するかが大きな課題になります。行政も各自治会に自主防災組織の結成を推奨しておりますが、各自治会も腰が重く会議を開くに至らない状況です。紫竹山校区地域住民の皆さんの協力のもと、各自治会や関係組織が一体となって早急に対処すべき問題と思っております。紫竹山校区は新潟駅南口を擁し商業地、住宅地として発展する貴重な地域です。明るい街づくりの一環として米山第三・第四自治

各自治会の活動状況

米山第三自治会 自治会長 松本 弘二

駅南地区で新潟駅南口に最も至近距離に位置している当自治会は、総世帯が523世帯と比較的規模の大きい構成の自治会です。笹出線と弁天線に沿っている事もあり、町内の美化と環境整備を自治会の最重点課題として日頃から活動しております。当自治会は環境衛生部・防火防犯部・婦人部・育成部の4部門で役員構成をし、各部長を中心に年間計画に沿って活動してもらっております。

(平成25年度活動状況)

- 1) 環境衛生部
 - ・年間2回(春・秋)の町内一斉清掃の実施
 - ・鳥屋野湯(春・秋)一斉清掃への参加
 - ・紫竹山小PTA「クリーン作戦」への協力参加

- ・町内の雨水枳に蚊駆除薬剤散布(182箇所)……6月～10月
- ・ごみステーションの見回り管理(年末・年始を中心に常時)

(2) 防火防犯部

- ・防犯灯の整備……町内70灯の防犯灯を3年越しでLED化終了
- ・道路補修整備……側溝の一部、道路
- ・全国交通安全運動(春・秋)及び全国火災予防運動の呼びかけ

(3) 婦人部

- ・料理教室……夏のひんやりスイーツ講習会
- ・敬老祝い金贈呈……87名の高齢者へ贈呈
- ・町内親睦日帰り温泉旅行……咲花温泉 26名参加



(4) 育成部

- ・親子レク……木下サーカスに親子多数参加
- ・夏休みラジオ体操……7/24～8/6
- ・キッズ対象の料理教室
- ・親子映画鑑賞会

地域とともに歩む

紫竹山小学校

校長 政谷 英樹

紫竹山小学校では、六百十六名(五月一日現在)の子どもたちが毎日元気に登校してきます。子どもたちが安心して学校生活を送り、充実した教育活動を行う上で、地域や家庭、保護者の皆様の支援は欠かせないものとなっています。登下校では、二十三名のセーフティスタッフの皆様が温かく子どもたちの安全を見守ってくださいています。各教科や総合学習、学校行事においては、地域の方から学校に講師やボランティアとしてお越しいただいております。子どもたちとともに、感謝しております。

子どもは、これからの社会を築いていく地域の宝物です。子どもとともに一つ一つの教育環境である地域と学校が、つながり、かわり合うこととはとても大切なことです。これからも地域とともに歩む学校づくりを目指します。どうぞよろしくお願いいたします。



制度の生い立ちと見守り活動

紫竹山地区民児協

前会長 南波 和夫

平成15年9月、村上市の女子中学生が、下校時に若い男の車のトラックに押し込まれ、佐渡へ連れ去られてから数ヶ月後に発見するとう、信じられないような事件がありました。

この事件を契機に新潟市教育委員会指導のもと、各学校区で「地域の子どもは地域で守る」を柱に、平成16年2月「セーフティスタッフ」制度が立ち上げられたと記憶しています。当時は新潟市内でも、見守り中の携帯電話に不審な情報飛び込むなど緊張も走りましたが、今は大分落ち着いたようです。しかし油断は禁物です。

私たちはこれからも交通事故防止を中心に、子どもたちの弾けるような笑顔と短い会話を楽しみながら、見守り活動を続けたいと思っています。



紫竹山小学校ふれあいスクール

紫竹山小学校PTA

副会長 三國 あつみ

「ふれあいスクール」は新潟市教育委員会とPTAが協賛で行っている事業です。「子どもに安心安全な遊び場を提供しよう」「子どもたち同士はもちろん地域の大人との交流も広げよう」をねらいに現在市内の多くの小学校で行われています。

紫竹山小学校では、水曜日の三時～四時半(冬季は四時十五分まで)土曜日は九時～十一時半に、体育館や図工室、グラウンドなど小学校の施設を使って開催しています。子どもたちはボール遊びや追いかけてっこ、トランプ、一輪車、竹馬など様々な遊びを楽しんでいます。また、時には地域の方にハイモニカやトランペット、体操や工作を教えていただいています。

水曜日には毎回、低学年を中心に百人を超える子どもたちが参加していますが、見守りボランティアが不足気味です。見守りボランティアには、子どもたちが安全に楽しく遊んでいるか、危険なことをしていないかに目を配っていただいています。

駅南お茶の間の誘い

紫竹山地区民児協

茶の間担当 長谷川 映美子

毎月第一金曜日、午後一時半から三時半まで駅南コミュニティセンター二階和室において「駅南茶の間」がシニア世代を中心に楽しく行われています。

お菓子をつまみながらお茶を飲み、楽しく話し合っています。健康体操もし、時には脳の活性化のために講師を迎えて専門的な話もお聞きしています。

今までに「振り込め詐欺予防について」「日常のガスの安全な使用方法」「正しい薬の飲み方」「風呂敷の新しい包み方教室」などの話をお聞きしました。ビンゴゲームをやったり、小学校の校長先生に来ていただいたり子どもたちと地域のかかわりについて話して頂いたりもしました。月に一度ですので皆様も遠慮なくお出かけください。参加無料です。お待ちしています。



平成 25 年度決算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

収入の部	科目	予算額	決算額	内訳
	前年度繰越金	3,267,604	3,267,604	
	自治会分担金	485,400	486,100	100円×4,861世帯
	社会福祉協議会活動助成金	200,000	266,420	
	コミ協運営助成金	200,000	308,000	
	コミ協部会・研修会参加費	100,000	82,000	
	古紙回収助成金	300,000	358,620	4回分
	雑収入	50,000	504	預金利息
	計	4,603,004	4,769,248	

支出の部	科目	予算額	決算額	内訳
	総会・役員会等会議費・交通費	350,000	310,000	総会・編集会議・交通費・会長活動費
	防火防犯連合会活動助成費	250,000	250,000	
	交通安全推進協・活動助成費	80,000	80,000	交通安全部会
	総会・研修会等助成費	250,000	343,668	総会・研修会
	事務費	100,000	110,000	
	消防団助成費	72,900	72,660	151円×4,844世帯
	コミ協代表者会議参加費	50,000	-	会長活動費より支出
	紫竹山小後援会助成費	20,000	-	
	各部会活動費	200,000	-	
	印刷費・雑費	170,000	123,089	会報印刷代等
	予備費	3,060,104	3,479,831	
	合計	4,603,004	4,769,248	

平成 26 年度予算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

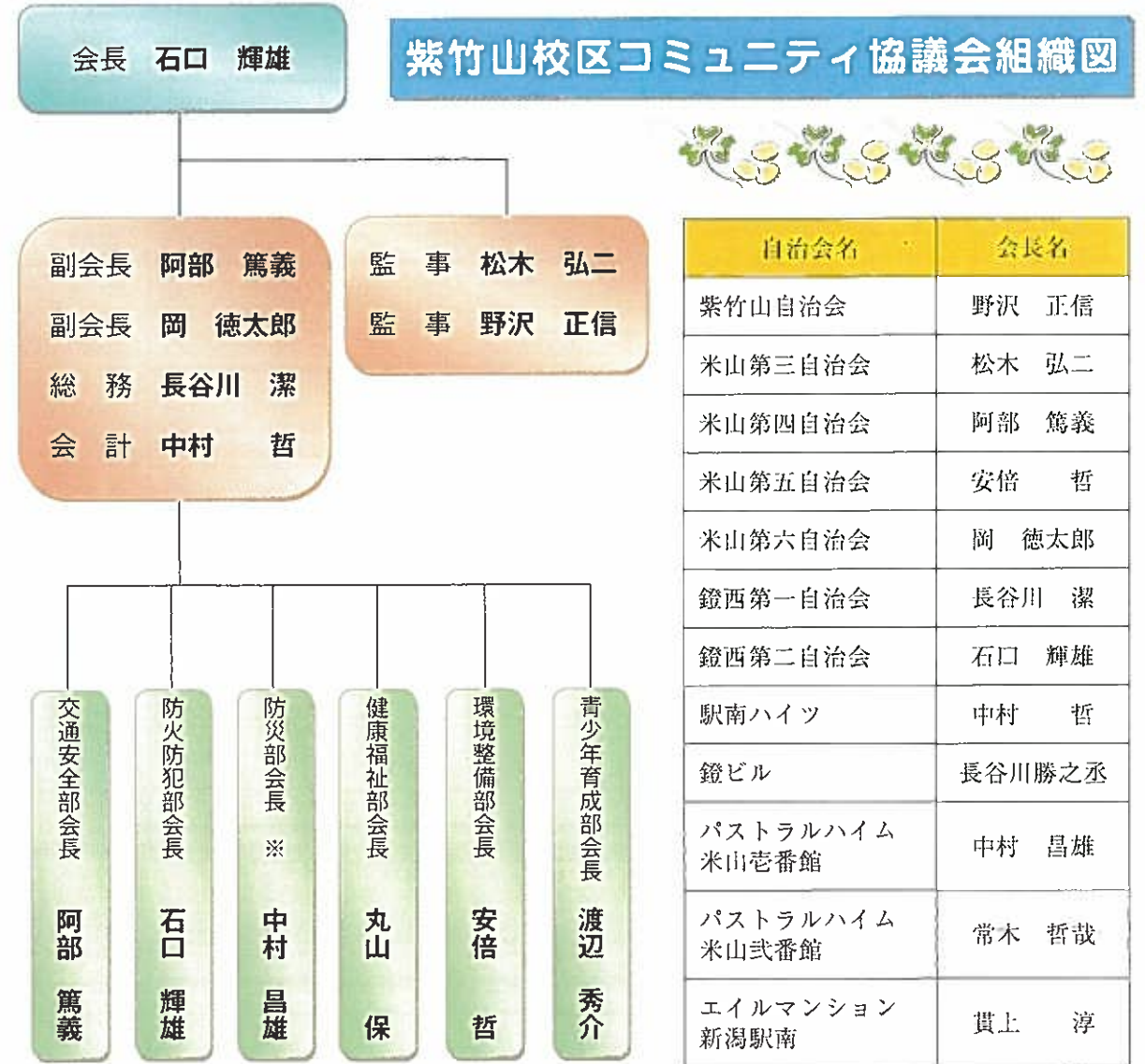
収入の部	科目	前年度決算額	予算額	内訳
	前年度繰越金	3,267,604	3,479,831	
	自治会分担金	486,100	486,100	100円×4,861世帯
	社会協議会活動助成金	266,420	200,000	
	コミ協運営助成金	308,000	200,000	
	コミ協部会・研修会参加費	82,000	100,000	
	古紙回収助成金	358,620	300,000	
	雑収入	504	10,000	預金利息等
	計	4,769,248	4,775,931	

支出の部	科目	前年度決算額	予算額	内訳
	総会・役員会等会議費・交通費	310,000	350,000	諸会議交通費・雑費・会長活動費
	防火防犯連合会活動助成費	250,000	250,000	
	交通安全推進協・活動助成費	80,000	80,000	交通安全部会
	総会・研修会等助成費	343,668	250,000	
	事務費	110,000	100,000	
	消防団助成費	72,660	72,915	151円×4,861世帯
	コミ協代表者会議参加費	-	50,000	
	紫竹山小学校助成費	-	25,000	小学校職員歓迎迎会
	各部会活動費	-	200,000	
	印刷費・雑費	123,089	170,000	会報発行、他
	予備費	3,479,831	3,228,016	
	合計	4,769,248	4,775,931	

会計報告

このページのみ駅南コミュニティセンターに置いてありますので、ご自由にお持ちください。
何かの時に役に立つと思います。見える場所に貼る等して、ご利用ください。

紫竹山校区コミュニティ協議会組織図



※第四期自治協議会 委員を兼ねる

平成 26 年 5 月 24 日～

氏名	担当区域
武田 早苗	紫竹山小学校全域
丸山 保	
主任児童委員	
田中 弥生	米山6丁目
奥田あさ子	米山5丁目
濱田 宏幸	米山4丁目
大塚 文秋	米山3丁目14～23
宮下 重三	米山3丁目1(一部)・8～13
大倉 綾子	米山3丁目1(一部)・2～7
白井 和子	鏡西2丁目10～16・30～34・35(一部)
小野里美奈子	鏡西2丁目18～22・35(共に一部)・23～29
大高 悦子	鏡西2丁目1～9・17～18・22(共に一部)
長谷川暎美子	鏡西1丁目
高橋真知子	紫竹山6丁目・7丁目
渋谷 裕久	紫竹山4丁目・5丁目
渡邊 牧子	紫竹山2丁目・3丁目1～11
野澤ケイ子	紫竹山1丁目

26年度活動計画

専門部活動

交通安全部会

「交通事故を防ぐには」

部会長 阿部 篤義

平成25年度における交通事故は発生件数、負傷者ともに前年より減少したものの、死者数は同数でした。高齢者の死者数が平成16年以降半数を占めていること、高齢者や子供の歩行中や自転車乗用中の死亡事故が発生していること、自損事故による死者の増加がみられます。今年の交通安全運動の重点目標は次の五点了。

- 一、子どもと高齢者の交通事故防止
- 二、自転車の安全利用の推進
- 三、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 四、飲酒運転の根絶
- 五、横断歩行者の保護

当部会として一人一人が交通事故に対し関心を持ち、「事故に遭わない」「事故を起こさない」ために地域住民の交通安全思想の向上と交通事故防止に努め、交通安全の確保の目標に向かって邁進したいと思えます。今後とも各自治会役員・会員を



はじめPTA、育成部員、民児協、セーフティスタッフ、安心安全パトロール隊員の皆さんの協力のもと、交通事故を一件でも少なく、子ども、高齢者・地域住民の皆さんが交通事故に遭わない様に交通事故ゼロの運動を進めて行きます。

防火防犯部会

「地域を守る防火防犯活動」

部会長 石口 輝雄

年齢を重ねると体力、気力とも衰えてしまい、交代の時期に來たと実感しています。と、言い訳になりませんが小学校のPTAと一緒に初期消火と応急手当を行う予定でしたが、昨年は実行できずしまいました。本年度は私の業務を外してもらいました。新しいメンバーに、防火連合の会議に参加していただき地域の防火活動に一層の発展が期待できると考えます。なお、防犯については東署管内の監査役の任が残っていますので、もう一年引き受けることにしました。



<参考> 区口管内の犯罪件数 (平成25年)

凶悪犯(強盗等)	2
相暴犯(暴行傷害等)	21
知能犯(詐欺等)	14 (振り込め 2)
風俗犯(わいせつ等)	1
その他の刑法犯(器物損壊等)	94
侵入盗(空き巣等)	21
非侵入盗(自転車盗 156、万引き 68 等)	337

健康福祉部会

「地域の人たちとの交流を」

部会長 丸山 保

近年は少子高齢化が進行しつつあり、又、核家族化により高齢者同士の家庭が増加しております。昔のように親子同居が、職場の環境変化・転勤等の勤務状況等で難しい世情になりつつあります。その一方、孤独死・孤立死も増加しております。このようなことを少しでも無くすには、地域の見守り・参加が必要不可欠です。健康福祉部では、紫竹山民児協の協力のもと、「駅南茶の間」を開催しております。自宅に引きこもらず、地域の仲間を増やし、日々の語らいや健康体操などの行事がありますので、是非気軽に参加し、お茶を飲みながらおしゃべりしませんか？お待ちしております。



秋に健康に関するイベントを行います。

青少年育成部会

「紫竹山校区の安全活動」

部会長 渡辺 秀介

昨年度は交通量の多い校区にもかかわらず、大きな交通事故や不審者などのトラブルも無く無事に一年を締めくくることが出来ました。これもひとえに日ごろ紫竹山小学校に対して地域住民の方々が日常の登下校など平時の生活においてもご協力いただいているおかげと感謝しております。

本年度校区での活動は、宮浦中学校区青少年育成協議会、各自治会協賛で蒲原祭り巡視、校区内のクリーン作戦、年末街頭キャンペーンなどを予定しています。

また今年度は新潟地震から50年、中越地震から10年の節目の年でもあるため、9・10月に「防災訓練」を紫竹山小学校と計画しているところです。例年通り皆様のご理解・協力を頂き、より良い環境で子供たちの成長を見守っていただきますようお願い致します。



防災部会

「防災部会の立上げについて」

部会長 中村 昌雄

今回、防災部会を立上げることになり、初代会長に就任しました。紫竹山コミュニティ協会の自主防災組織の立ち上げは、ゼロです。各自治会が、トップダウンで防災組織を作るのは、簡単ですが、市が貸与する機器等の置き場所、……等の解決しなければならぬ問題点がたくさんあります。当部会は、各自治会と一つずつクリアしていきます。また、地域の防災意識の醸成も時間が必要です。シンポジウムやワークショップのようなイベントを実施したり、紫竹山小学校の生徒、教職員、民生委員、地域の住民、自治会役員、コミ協役員との協働により、避難訓練等いろいろなイベントを実施していきます。その時は、是非とも積極的にご参加ください。

緊急時の避難場所を

決めておきましょう

- 指定避難場所は次の3カ所のみです。
- 紫竹山小学校
- 駅南コミュニティセンター
- 北越高等学校



もくもくの災害に備えて

「いざがた市暮らしのガイド2013」より一部抜粋しています

ボランから準備確認

防災士 中村 昌雄

(1) 「自分の命は、自分で守る」救われる人から救う人になる」

詳細対策は、以下のようになります。

- ・ 自宅の耐震対策をする
- ・ 家具の固定/落下物の防止/ガラスの飛散防止/家の周りの安全
- ・ 寝室には大型の家具を置かない、身の回りは整理整頓……簡単にできることから始めましょう
- ② 日ごろから災害(水害、地震、……)により、避難場所を考慮しておきましょう

災害時の凍りつき症候群や正常性バイアス、パニックから逃れ、よりよい行動ができるように、日ごろよりシミュレーションしておければ、いざという時に動けます。避難場所の違いは、以下に解説しています。

- ③ 食料・水等の備蓄について
食料・水等は、家族事情に合わせて内容を考えましょう。家族分×3日分を最低でも備蓄しましょう。

新潟市指定避難場所について以下のアドレスから地図上で避難場所の確認ができます。また、各種情報を見ることができます。

http://gis.city.niigata.jp/webgis/

- ① 避難場所 住居の倒壊や焼失などで住居を失った方を受け入れるための施設です。
- ② 一時避難場所 災害発生直後の緊急時における一時避難場所です。
- ③ 広域避難場所 火災延焼拡大などにより、一時避難場所が危険な状態になった場合の避難場所として、また、避難所に避難者を受け入れできない場合に避難施設を設置する場所です。
- ④ 津波避難ビル 津波の発生が予想される時に避難する施設です。

「備えあれば、憂いなし」は、必ずしも正しくない。防災士会では、次のように言われています。「備えあれば、備えの分は、憂いなし」です。



「たけのハンドブック」見守りボランティア募集

募集

見守りボランティアに興味のある方、または「たけのこランド」を見学してみたい方は、お気軽に「たけのこランド」の開催時間中に事務室にお電話ください。電話は(246)9301です。

編集後記

「自治会の活動状況」は、世帯数の多い順に掲載することにいたしました。校区内の活動の模様及び「地域の宝」という内容(人、場所、物……)を自薦、他薦を問わず、募集いたします。今後、出来るだけ紹介するように努めて参ります。

また、会員に紹介したい記事がありましたら、編集部へお寄せください。編集委員 中村昌雄、清治のり子、

- 神林純夫、阿部敏明、
 - 濱田宏幸、川口敬夫、
 - 三国あつみ、佐藤修自
- の8名です。